

# 要 覧

平成21年度



中央図書館



西部図書館



東部図書館

千葉県立中央図書館  
千葉県立西部図書館  
千葉県立東部図書館

# ◇◇ 目 次 ◇◇

## I 千葉県立図書館運営方針

基本方針 .....	1
平成21年度事業計画 .....	2
平成21年度図書館サービス目標 .....	9

## II 事業報告

平成20年度事業報告 .....	11
平成20年度千葉県立図書館の運営状況の評価 .....	18

## III 資料編

1 沿革 .....	20
2 組織・職員 .....	26
3 施設の概要 .....	27
4 予算 .....	33
5 統計資料 .....	34
6 図書館利用規則 .....	46
7 県内公立図書館設置状況 .....	48
8 県内公共図書館・図書館未設置市町村読書施設一覧 .....	49
9 利用案内 .....	52
10 交通案内 .....	52

# I 千葉県立図書館運営方針

県立図書館は、法令及び千葉県図書館協議会答申等を踏まえ、県民の生涯にわたる多様な学習要求に応え、県民が等しく図書館サービスを楽しみ、県民文化の向上に寄与するよう、下記の基本方針に基づき、平成21年度事業計画及び図書館サービス目標を定める。

## 【基本方針】

- 1 県立図書館は、中央、西部及び東部図書館の3館が一体となって県民の多様化した図書館サービスへの要求に応えるものとし、県内公共図書館、高等学校図書館及び大学図書館等との連携を図りながら、県内図書館サービス全体の向上を図るものとする。
- 2 県立図書館は、県内の中核的調査研究図書館としての機能を発揮するものとし、必要な資料収集及びレファレンス機能の向上に努めるとともに、本県関係資料の最終保存館としての機能の強化を図る。
- 3 県立図書館は、公共図書館ネットワークの中心館としての機能を発揮するものとし、市町村立図書館の求めに応じた援助や学校図書館との連携強化等を図る。
- 4 県立図書館は、図書館未設置市町村の読書施設に対し、補完サービスを行うとともに、当該市町村の求めに応じた必要な援助を行う。
- 5 県立図書館は、県内公共図書館職員の資質向上のための研修の充実に努める。
- 6 県立図書館は、「千葉県立図書館のサービス評価指標」を踏まえ、単年度の目標数値等を掲げ、その達成に努めるとともに、達成状況の自己点検及び第三者評価を行う。

## 【平成21年度事業計画】

県立図書館は、県立図書館運営方針を踏まえ、中央図書館、西部図書館及び東部図書館の密接な連携を図りながら、図書館サービス指標の達成に努め、次の事業を推進する。

### 1 資料の収集・整理・保管

#### (1) 収集

「千葉県立図書館資料収集方針」に基づき、県民の調査研究活動の支援及び県内市町村立図書館等への協力・援助に資する資料等を収集するものとし、特に3館が一体となって県立図書館全体の蔵書構築ができるよう、以下の点に留意し収集に努める。

中央図書館では、特に千葉県関係資料の網羅的・系統的な収集に努めるほか、官公庁刊行物を始め、関係機関や県内の諸団体、個人の自費出版物等の収集・整備に努める。また、県内における児童サービスのセンター館として、児童資料及び児童書研究資料の充実を図る。

西部図書館では、市町村で整備しにくい自然科学・技術分野の資料収集に努めるとともに、逐次刊行物の蓄積と整備の充実を図る。

東部図書館では、文学・歴史の分野に留意しながら収集に努める。

#### (2) 整理

資料の発注から廃棄までの整理業務を電算システムを活用して行うものとし、装備については、バーコードラベル、背ラベル、不正持出し防止用の磁気テープ、フィルムコーティング等を施し、資料の保全を図る。

#### (3) 資料整備計画

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計	目 標 値
購入図書資料	6,045冊	3,615冊	8,984冊	18,644冊	① 18,600冊
寄贈図書資料	3,920冊	2,080冊	2,200冊	8,200冊	② 8,200冊
千葉県関係資料 (購入・寄贈の内数)	2,030冊	530冊	500冊	3,060冊	③ 3,060冊
逐次刊行物(購入)	199タイトル	483タイトル	278タイトル	960タイトル	

#### (4) 資料の保管

収集した資料を継続的・効率的に維持保存・利用するために、秋春2回の蔵書点検を行う。蔵書点検の作業内容を見直し、作業の効率化を図ることにより、休館期間を秋春とも9日間に短縮する。

また、書庫狭隘化への対応として、中央図書館書庫資料の西部図書館及び東部図書館への移動について具体的な検討を進める。

#### (5) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館等除籍資料を収集・寄贈受入れし、整理する。

### 2 奉仕業務

#### (1) 調査相談業務（レファレンスサービス）

##### ア 調査回答

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査相談に対し、的確に回答する。

(目標値⑦ レファレンス件数 31,100件、⑨ 外部データベース件数 19件)

##### イ レファレンス事例の公開

調査回答事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供し、県民がホームページで閲覧できるようにする。

(目標値⑧ a レファレンス事例データ提供件数 累計100件)

#### ウ 書誌作成

千葉県歴史関係雑誌記事索引(中央)、千葉県関係新聞記事索引(西部)、東総地域人名索引(東部)等の書誌作成や情報を探す際の道案内となるパスファインダー等を作成し、非来館型のレファレンスサービスの充実に努める。

(目標値⑩ a 千葉県関係索引データ検索件数 11,700件、⑧ b パスファインダー作成・更新件数 20件)

#### エ 資料の電子化(中央)

千葉県関係の貴重な絵地図や和装本、明治・大正時代の資料などを電子化し、ホームページで公開する。

(目標値⑪ 資料の電子化 350タイトル)

#### オ 研修会の開催(中央)

市町村立図書館等職員のレファレンス能力の向上のためレファレンス研修会(基礎研修3回・6月、インターネット情報検索研修1回・10月、レファレンスサービス専門研修1回・11月)、地域行政資料研修会(1回、7月)を開催する。

### (2) 閲覧業務

#### ア 資料の館内利用・貸出し

図書及び新聞・雑誌、マイクロ等所蔵資料や、県内外の他の公共図書館からの相互貸借により、資料の提供や貸出し、複製サービスを行う。

(目標値④ 来館者数 505,700人、⑤ 来館者満足度 70%以上)

#### イ 各種講座の開催

書庫見学会・図書館活用ミニ講座(中央、毎月第2金曜日・第4日曜日)、図書館活用講座(西部、4回・11~12月)、図書館ボランティア養成講座(西部4回・6月)、文学・歴史講座(東部、1回・11月)、名作映画鑑賞会(東部、毎月第3土曜日)、図書館の達人検索入門編(東部、毎月第2日曜日)、図書館見学会(東部、年4回)を実施し県民の学習機会の拡充に努める。

#### ウ 資料の展示

所蔵資料の特長を活かしたテーマを設定し、定期的に資料の展示を行うとともに、県民に役立つ課題解決型の企画展示を関係機関の協力を得て年1回以上開催する。

(目標値⑩ b 千葉県関係のテーマ展示 4回以上)

#### エ 職場体験・インターンシップの受入

中学生・高校生の職場体験、インターンシップの高校生・大学生を積極的に受け入れ、社会教育活動に貢献する。

### (3) 障害者サービス

視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者等図書館の利用に障害のある方達が健常者と同じように資料の提供が受けられるように録音図書の貸出し・製作、対面朗読、図書の郵送貸出し等のサービスを行う。

#### ア 録音図書の貸出し・製作

希望する録音図書を所蔵資料だけでなく、全国の点字図書館や公共図書館より借り受けて提供したり、所蔵していない場合は自館で製作し貸出しを行う。

(目標値⑭ 録音図書貸出数 7,800タイトル)

#### イ 対面朗読

図書館音訳者が対面朗読室で、図書館の資料や、持ち込みの本などを朗読する。

#### ウ 録音図書のデジタル化

録音テープのデジタル化を推進し、所蔵資料の「ないーぶネット」への登録や製作した録

音図書の「びぶりおネット」への配信等、利用者がインターネットで利用できる環境を整備する。

エ 図書館音訳者の養成

録音図書の製作や対面朗読を行う図書館音訳者を委嘱するとともに、図書館音訳者の技術向上に資するため図書館音訳者養成講座を開催する。(中央2回・7月、西部4回・10～11月、東部5回・10～11月)

(目標値⑩ 図書館ボランティアの育成 300人)

オ 障害者用読書支援機器活用講座の開催

視覚障害者、音訳者、県内公共図書館等職員を対象に、活字を読み上げる機器やデジタル録音図書の再生機器の活用方法を紹介するとともに、「ないーぶネット」「びぶりおネット」を実際に体験する。(中央2回・9月、西部1回・12月)

カ 研修会の開催(西部)

県内公共図書館等職員を対象に、公共図書館における障害者サービスの向上を図るため、障害を持つ人に対する理解を深めるとともに、そのサービスの在り方について研修を行う。(1回、6月)

(4) 児童サービス(中央)

ア 来館者サービス

資料の貸出しのほか、定例おはなし会(毎週土曜日)や冬のおはなし会(1回・12月)、アドベンチャーライブラリー(1回・2月)を開催する。

イ 市町村立図書館や学校図書館への援助

県内の児童サービスのセンター館として、図書館や学校等への資料の貸出しや調査相談、運営相談を行うとともに県内の子どもの読書活動に関する調査研究を行う。

なお、学校図書館運営の充実や子どもの読書活動の推進については、生涯学習課、指導課及び特別支援教育課と連携して、その方策を検討していく。

ウ 研修会の開催

「児童サービス基礎研修会」を年4回(6、7、9、10月)開催し、県内公共図書館等児童サービス担当職員の養成に努める。

なお、研修内容については、質的充実を図るため、県内公共図書館や学校図書館のニーズ調査を踏まえ、検討を進める。

エ 読み聞かせボランティアの養成

「子どもの本の読み聞かせ講座」を県内2地域で開催するとともに(各2回、10月・1月、開催地域は未定)、市町村が実施する子どもの本の読み聞かせボランティアを養成する講座に講師を派遣する。

(目標値⑩ 図書館ボランティアの育成 300人)

オ 障害者用資料の製作

児童資料の録音図書や点訳絵本を製作する。

講座等実施事業一覧(研修事業は別掲)

事業名	中央	西部	東部
書庫見学会	第2金曜日 第4日曜日		図書館見学会 年4回
図書館活用講座	図書館活用ミニ講座第2金曜日 第4日曜日	11月6日(金) 11月13日(金) 12月4日(金) 12月11日(金)	図書館の達人 検索入門編 毎月第2日曜日
図書館ボランティア養成講座		6月3日(水) 6月11日(木) 6月18日(木) 6月25日(木)	

事業名	中央	西部	東部
文学・歴史講座			11月28日（土）
名作映画鑑賞会			毎月第3土曜日
図書館音訳者養成講座	7月8日（水） 7月15日（水）	10月28日（水） 11月4日（水） 11月11日（水） 11月18日（水）	9月2日（水） 9月9日（水） 9月16日（水） 9月30日（水） 10月7日（水）
障害者用読書支援 機器活用講座	9月9日（水） 9月16日（水）	12月9日（水）	
定例おはなし会	毎週土曜日		
冬のおはなし会	12月5日（土）		
アドベンチャーライブラー	2月14日（日）		
子どもの本の読み 聞かせ講座	10月1日（木）～2日（金）、 1月28日（木）～29日（金） ※開催場所未定		

### 3 協力・援助業務

#### (1) 図書館協力業務

##### ア 資料の図書館間貸出し及び複製

県内各市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行う。また、所蔵資料の複製も受け付ける。

（目標値⑮ 相互協力貸出冊数 88,000冊）

##### イ 図書館連絡車・協力車巡回

業者委託により県立3館の間で連絡車を巡回させるとともに、県内の全ての市町村に対し、週1回定期的に協力車を巡回させ、県立図書館及び市町村立図書館間の相互貸借の資料を搬送する。

#### 【連絡車・協力車巡回コース】

《県立間連絡車巡回コース》

曜日	図書館名
火・木曜日	県立中央 → 県立東部 → 県立西部 → 県立中央 → 県立東部

《中央図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	火曜日 金曜日
巡回施設	館山市図書館 南房総市千倉図書館 鴨川市立図書館 勝浦市立図書館 御宿町公民館 いすみ市夷隅公民館 大多喜町立図書館天賞 文庫 睦沢町中央公民館 一宮町まちな図書館	鋸南町立中央公民館 富津市移動図書館 君津市立中央図書館 木更津市立図書館 袖ヶ浦市立中央図書館 市原市立中央図書館 長柄町中央公民館 長南町中央公民館 長生村文化会館 白子町青少年センター 茂原市立図書館	印旛村立図書館 本埜ファミリア館 ふれあいプラザさかえ 成田市立図書館 富里市立図書館 八街市立図書館 酒々井町立図書館 佐倉市立佐倉南図書館 四街道市立図書館 千葉県教育振興財団 八千代市立大和田図書館 習志野市立大久保図書館 千葉県立保健医療大学	千葉市

《西部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
巡回施設	千葉大学附属図書館松戸分館 松戸市立図書館 流山市立中央図書館 千葉県立流山おおたかの森高等学校 野田市立興風図書館 千葉県立清水高等学校 さわやかちば県民プラザ 千葉県立柏の葉高等学校 柏市立図書館 我孫子市民図書館 千葉県立沼南高等学校 千葉県立沼南高柳高等学校 千葉県立松戸六実高等学校 千葉県立柏陵高等学校 千葉県立松戸国際高等学校	印西市立小倉台図書館 白井市立図書館 千葉県立白井高等学校 鎌ヶ谷市立図書館 船橋市北図書館 市川市中央図書館 浦安市立中央図書館 千葉県立浦安南高等学校 千葉県立市川南高等学校	千葉県立松戸高等学校 千葉県立松戸馬橋高等学校 千葉県立小金高等学校 流通経済大学付属柏高等学校 柏市立柏高等学校 千葉県立柏高等学校 千葉県立柏中央高等学校 芝浦工業大学柏高等学校 千葉県立柏南高等学校 千葉県立船橋北高等学校 千葉県立船橋豊富高等学校 千葉県立船橋古和釜高等学校 千葉県立薬園台高等学校 船橋学園東葉高等学校 千葉県立船橋東高等学校 船橋市立船橋高等学校 千葉県立船橋旭高等学校 千葉県立船橋西高等学校 千葉県立船橋法典高等学校 千葉県立市川東高等学校 千葉県立市川工業高等学校 千葉県立国府台高等学校 千葉商科大学附属高等学校 千葉県立松戸矢切高等学校 千葉県立松戸秋山高等学校 松戸市立松戸高等学校	松戸市

《東部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
巡回施設	千葉県立佐原高等学校 香取市立佐原中央図書館 千葉県立佐原白楊高等学校 神崎ふれあいプラザ 千葉県立多古高等学校 多古町公民館 芝山町中央公民館 横芝光町立図書館 匝瑳市立八日市場図書館	千葉県立銚子商業高等学校 千葉科学大学 銚子市公正図書館 銚子市立銚子高等学校 東庄町図書館 千葉県立小見川高等学校 千葉県立東総工業高等学校 旭市図書館	九十九里町中央公民館 大網白里町図書室 千葉県立東金高等学校 東金市立東金図書館 城西国際大学 千葉県立成東高等学校 山武市成東図書館 千葉県立松尾高等学校	

ウ 協力レファレンス

市町村立図書館からの所蔵調査・資料調査・事項調査等の調査・相談等に対し、外部データベースや図書館資料を使って援助を行う。

(目標値⑩ 協力レファレンス件数 2,760件)

エ 高等学校・大学・類縁機関等との連携

県内の類縁機関や大学、高等学校等と連携し、資料提供や協力レファレンスを行う。

オ 担当者会議の開催

市町村立図書館等の相互協力担当職員を対象に、相互協力の円滑な推進を図るための会議を実施する。

## (2) 研修事業

県内図書館等職員のスキルアップのため各種研修会を実施する。後掲「研修業務」参照

## (3) 図書館運営相談

図書館の管理・運営やサービスの内容に関する質問等を市町村立図書館等から受け付け、あるいは定期的に施設訪問し、図書館運営相談に応じる。また、状況に応じて調査を行う。

## (4) 図書館未設置市町村援助

図書館未設置の公民館図書室など読書施設に対し、資料の貸出しや協力レファレンス、運営相談等の援助を行う。

## (5) その他

### ア 行政支援

県民生活の維持向上等に係る施策を企画・立案している県庁各課等へ、業務に必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行う。

### イ 新聞・雑誌総合目録の整備

県内公共図書館や文書館行政資料室、保健医療大学図書館、さわやかちば県民プラザで所蔵する新聞や雑誌の総合目録を毎年更新してホームページ上で公開する。

### ウ 読書活動援助

県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会と共催で、千葉県読書グループ育成研修大会を開催する。また、読書会用テキストとして、同一タイトル10冊をセットにした十冊文庫の整備を進める。

## 4 研修業務

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努める。

### 【中央図書館】

\*開催年月日等は予定です。

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
公共図書館新任職員研修会	平成21年5月13日(水)	県文書館	70名	
公共図書館中堅職員研修会	平成21年9月25日(金)	中央図書館講堂	30名	
児童サービス基礎研修会	第1回	平成21年6月4日(木)	中央図書館講堂	40名
	第2回	平成21年7月9日(木)	県文書館	40名
	第3回	平成21年9月3日(木)	県文書館	40名
	第4回	平成21年10月8日(木)	県文書館	60名
地域行政資料研修会	平成21年7月	中央図書館講堂	40名	
レファレンス研修会(基礎研修)	第1回	平成21年6月5日(金)	中央図書館講堂	40名
	第2回	平成21年6月16日(火)	中央図書館講堂	20名
	第3回	平成21年6月17日(水)	中央図書館講堂	20名
レファレンス研修会(インターネット情報検索研修)	平成21年10月23日(金)	中央図書館講堂	20名	
レファレンス研修会(レファレンスサービス専門研修)	平成21年11月13日(金)	中央図書館講堂	40名	
千葉県読書グループ育成研修大会	平成22年2月	未定	100名	共催
図書館音訳者養成講座	平成21年7月8日(水)・15日(水)	中央図書館講堂	45名	
障害者用読書支援機器活用講座	平成21年9月9日(水)・16日(水)	中央図書館講堂	20名	

【西部図書館】

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
障害者サービス研修会	平成21年6月10日(水)	西部図書館研修室	30名	
図書館ネットワーク研修会	平成21年10月8日(木)	西部図書館研修室	40名	
資料補修研修会	平成21年12月10日(木)	西部図書館研修室	30名	
図書館音訳者養成講座	平成21年10月28日(水)、 11月4日(水)・11日(水)・ 18日(水)	西部図書館研修室	30名	

【東部図書館】

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
図書館運営研修会	平成21年6月18日(木)	東部図書館研修室	50名	
資料検索研修会	平成21年7月24日(金)	東部図書館研修室	15名	
図書館音訳者養成講座	平成21年9月2日(水)・ 9日(水)・16日(水)・30日(水)、 10月7日(水)	東部図書館研修室	30名	

## 5 電算業務

### (1) 業務系システム

県立図書館の電算システムは、昭和59年度から開発した独自システムを西部図書館開館時(昭和62年)に導入したのが最初である。平成8年度には同システムの改良版を中央図書館に、また、平成10年度に開館した東部図書館にも導入することにより、3館単独の電算システム運用体制が整備された。

その後、平成19年2月1日から、3館のシステムを統合した「千葉県立図書館統合電算システム」に移行し、中央図書館が管理・運用を行っている。次期電算システムについては、導入のための検討に着手する。

### (2) インターネット系システム

「千葉県立図書館ホームページ」(<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>)については、中央図書館電算システムの更新に合わせて平成13年4月1日から公開した。同時に、県と市町村の図書館の蔵書が同時に検索できる「横断検索システム」を採用し、毎年度参加館を追加している(市町村の参加は平成21年3月末で31市2町63館)。今年度も参加館を募り、さらなる充実を図る。

(目標値⑥ ホームページへのアクセス件数 555,000件)

#### ≪横断検索参加自治体一覧≫

参加年度	参加自治体
平成13年度	千葉市、市川市、佐倉市、浦安市、四街道市、南房総市、香取市
平成14年度	船橋市、成田市、八千代市、山武市、横芝光町
平成15年度	旭市、市原市、我孫子市、袖ヶ浦市、八街市
平成16年度	松戸市、富里市、匝瑳市
平成17年度	東金市、君津市、白井市
平成18年度	銚子市、木更津市、印西市
平成19年度	野田市、茂原市、習志野市、流山市
平成20年度	館山市、柏市、大網白里町

【平成21年度図書館サービス目標】

区分	サービス評価指標	達成目標	平成21年度達成目標	達成方法
1 所蔵資料の充実	① 資料購入冊数	概ね現状維持 平成22年度目標 20,000冊 (平成19年度実績 20,062冊)	18,600冊 (93.0%)	3館の図書購入費7%減額を踏まえ、3館でより一層緊密に連絡調整を行い、蔵書構築に支障が生じないように努めます。
	② 寄贈資料受入冊数	3年間で1%増 平成22年度目標 8,300冊 (平成19年度実績 8,195冊)	8,200冊 (98.8%)	寄贈依頼を積極的に行うとともに、計画的な資料の受入に努めます。
	③ 千葉県関係資料の受入冊数	3年間で6%増 平成22年度目標 3,200冊 (平成19年度実績 3,006冊)	3,060冊 (95.6%)	資料刊行情報の把握に努めるとともに、他機関とも連携して千葉県関係資料の網羅的な収集に努めます。
2 来館利用・情報アクセスの充実	④ 来館者数	3年間で1%増 平成22年度目標 508,000人 (平成19年度実績 503,078人)	505,700人 (99.5%)	広報誌やホームページで図書館の魅力をアピールするとともに、新着図書の紹介や、県民に役立つ課題解決型の企画展示を関係機関の協力を得て実施し、来館者増を図ります。
	⑤ 来館者満足度	3年間で満足度70%以上(満足度6段階の上位2段階)を保ちながら、さらに向上するように努めます。 (19年度実績77%)	70%以上	利用者への接遇向上に努めるとともに、研修等により職員のスキルアップを図り、的確な対応で信頼度を高めるように努めます。
	⑥ ホームページへのアクセス件数	3年間で20%増 平成22年度目標 580,000件 (平成19年度実績 485,299件)	555,000件 (95.7%)	横断検索参加館の増加やホームページに掲載するコンテンツの充実を図ることにより、アクセス件数を増加させます。
3 レファレンスサービスの充実	⑦ レファレンス件数	概ね現状維持 平成22年度目標 32,000件 (平成19年度実績 32,634件)	31,100件 (97.2%)	レファレンスサービスの広報の充実を図るとともに、利用者への丁寧な対応に努めます。
	⑧ 調査研究支援ツール作成件数	レファレンス事例集の充実を図るとともに、パスファインダーの作成に着手します。 a レファレンス事例データ提供:170件 b パスファインダーの作成・更新:30件 (平成19年度実績 a:3件)	a:100件 (58.8%) b:20件 (66.7%)	国会へのレファレンスデータ提出を継続的に行うとともに県民の調査研究を支援するためのパスファインダーの充実を図ります。
	⑨ 外部データベース件数	平成22年度目標 17件 (平成19年度実績 15件)	19件 (111.8%)	加除式の法規集や逐次刊行物をデータベースに置き換える等の、スクラップアンドビルドを3館で協議し、推進します。
4 千葉県関係情報の充実	⑩ 千葉県関係情報の発信	質的充実を図ります。	a:11,700件 b:4回	a:研究に頻繁に使用される資料を選定し「千葉県関係索引データ検索」のデータの更なる蓄積に努めます。 b:所蔵資料を活用し千葉県関係のテーマ展示を年3回実施するほか、県民に役立つ課題解決型の企画展示を1回以上開催します。
	⑪ 資料の電子化	千葉県関係の貴重資料を中心に電子化を行い、利用促進を図ります。 (平成19年度実績 328タイトル)	350タイトル	非来館型の利用者の調査研究に役立つよう、資料の状態や利用頻度、他機関の電子化状況を考慮して資料の公開に努めます。
5 学校・家庭の充実	⑫ 学校教育支援・家庭教育支援の質的充実	学校図書館運営の充実や子どもの読書活動の推進に向けた支援用マニュアルの作成や連携の仕組みづくりに着手します。	検討に着手します。	生涯学習課、指導課及び特別支援教育課等と連携によるプロジェクトチームにより検討を進めます。

区分	サービス評価指標	達成目標	平成21年度達成目標	達成方法
6 児童サービスの充実	⑬ 児童サービスの研修内容の質的充実	児童サービス研修内容の質的充実に検討し、段階的に充実します。	ニーズ調査を実施し、質的充実に図ります。	公共図書館協会研修・研究委員会における調査結果や生涯学習課、指導課及び特別支援教育課等と連携して学校図書館の意向把握に努め、研修の質的充実に努めます。
	⑭ 録音図書貸出タイトル数	3年間で 10%増 平成22年度目標8,000タイトル (平成19年度実績7,307タイトル)	7,800タイトル (97.5%)	録音図書の所蔵データを視覚障害者ネットワーク(ないふネット)や国立国会図書館の点字図書・録音図書総合目録に登録し、県内外の視覚障害者等が、相互貸借により録音図書を活用しやすい環境づくりに努めます。
8 市町村ネットワーク図書の充実	⑮ 相互協力貸出冊数	3年間で8%増 平成22年度目標 90,000冊 (平成20年度実績 88,750冊)	88,000冊 (97.8%)	相互協力担当協会会議の開催、市町村立図書館等への訪問や運営相談を通じて、県立所蔵資料の利用促進を図ります。 市町村立図書館等職員や教職員を対象とした研修会などで相互協力について広報します。
	⑯ 協力レファレンス件数	概ね現状維持 平成22年度目標 2,800件 (平成20年度実績 2,838件)	2,760件 (98.6%)	図書館訪問・広報等で協力レファレンスの利用促進を促すとともに、レファレンス事例の充実や迅速で的確な回答に努めることで依頼しやすい環境づくりに努めます。
9 職員研修等の充実	⑰ 体系的・実践的な研修の実施	体系的・実践的な研修方法を検討し、段階的に研修の充実に図ります。	調査検討委員会を設置し、検討を進めます。	公共図書館協会研修・研究委員会における調査検討を通じ、ニーズの把握を図ります。
	⑱ 図書館ボランティアの育成	3年間で 20%増 平成22年度目標 320人 (平成19年度実績 267人)	300人 (93.8%)	広報誌やホームページによる、ボランティアの募集を図るとともに、音訳者研修等を実施し、活動の場を提供します。

## Ⅱ 事業報告

### 【平成20年度事業報告】

#### 概況

県立図書館は、運営方針に基づき、県内公共図書館の中核としての県立中央図書館、県西部地域の図書館を援助する県立西部図書館、県東部地域の図書館を援助する県立東部図書館の3館の密接な連携により、県内公共図書館への援助、県内の中核的調査研究図書館としての情報・資料の提供、図書館未設置市町村の読書施設に対する資料援助や運営相談及び職員研修等の幅広い図書館活動を行った。

新たな取組として、図書館サービス評価指標（22年度までの3年間）の設定と外部評価制度の導入、パスファインダーの作成を行ったほか、中央図書館及び東部図書館では関係機関の協力を得て県民の課題解決型の企画展示「大地震と県民の安全を考える」を、西部図書館では図書館を利用して生涯学習を行っている方々の発表の場として「図書館 まなびトーク」を開催した。

なお、東部図書館では11月に、開館10周年記念事業として講演会「写真家が見た九十九里浜一オッペシ・港・消えた砂浜」を開催した。

#### 図書館事業概要

項目		館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計
資料整備	資料総数	受入冊数	10,516冊	6,117冊	10,798冊	27,431冊
		(内購入冊数)	(6,581冊)	(3,893冊)	(9,771冊)	(20,245冊)
		購入費	33,500千円	21,300千円	37,000千円	91,800千円
	蔵書数(平成21年3月末現在)	848,658冊	237,647冊	217,611冊	1,303,916冊	
新聞・雑誌・法規集	83紙・3,226誌・37種	93紙・660誌・11種	28紙・381誌・4種	204紙・4,267誌・52種		
サービス業務	利用状況	入館者数	93,645人	219,729人	188,517人	501,891人
		登録者数	13,762人	24,349人	11,648人	49,759人
		個人貸出	52,056冊	66,567冊	64,838冊	183,461冊
	資料複製サービス	170,896枚	88,700枚	15,746枚	275,342枚	
	参考調査 照会・質問	9,984件	13,284件	7,992件	31,260件	
協力業務	図書館間貸出冊数	39,015冊	17,829冊	31,906冊	88,750冊	
	市町村立図書館等の相互貸出冊数	38,690冊	29,629冊	13,656冊	81,975冊	
管内人口(平成21年1月1日)						6,153,658人

備考 蔵書数にはマイクロ資料、視聴覚資料を含む。

#### 1 資料の収集

##### (1) 県立全館の資料整備

県民の調査研究活動を支援するため、また、県内の市町村立図書館等への協力・援助を行うため、中央図書館・西部図書館・東部図書館が連携・分担して収集整備した。

##### 購入実績

区分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計	当初計画値
図書資料	6,288冊 (104.7%)	3,649冊 (98.8%)	9,511冊 (100.6%)	19,448冊 (101.5%)	19,152冊
マイクロ資料	199リール (218.7%)	214リール (100.5%)	93リール (97.9%)	506リール (126.8%)	399リール
視聴覚資料	94点 (470.0%)	30点 (142.9%)	167点 (133.6%)	291点 (175.3%)	166点
逐次刊行物	229タイトル (100.0%)	504タイトル (100.0%)	311タイトル (100.0%)	1,044タイトル (100.0%)	1,044タイトル

※ ( ) 内は、当初計画に対する達成率

(2) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館除籍資料等を収集した。

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計	当初計画値
図 書	153 冊	61 冊	512 冊	726 冊	—
雑 誌	541 冊	663 冊	0 冊	1,204 冊	—

2 奉仕業務

来館する利用者に閲覧、貸出し、資料複製等のサービスを実施し、県民から寄せられる口頭、電話、メール、文書等による、資料に関する調査・相談等に応じた。千葉県関係資料、児童サービスでは中央図書館が県内のセンター館としての活動を行い、障害者サービスは県立図書館3館が連携・協力してサービスの充実に努めた。また、中央図書館、東部図書館では県総務部消防地震防災課等の協力を得、企画展「大地震と県民の安全を考える」を実施した。

【中央図書館】

20年度の新規事業として、「図書館活用ミニ講座」「障害者用読書支援機器活用講座」を実施した。児童サービスでは、絵本の読み聞かせ等の講師に職員を積極的に派遣した。障害者サービスでは「びぶりおネット」に参加し、業務の合理化、資料提供の迅速化を図った。また、携帯用録音図書プレーヤー及びSDカードの貸出しを試行した。参考業務では、県民が資料・情報を効率的に探せるようにパスファインダーの作成に着手した。

<平成20年度実施事業>

事 業 計 画	実 施 状 況
定例おはなし会 毎週土曜日 午後	全47回 語り手 当館児童資料室司書他 参加者延べ228人 平均4.9人/回
図書館活用ミニ講座 第2金曜日 第4日曜日	「県立中央図書館の活用」全7回 講師 当館職員 参加者延べ9人 平均1.3人/回 「県立図書館等の活用」全2回 講師 当館職員 参加者延べ3人 平均1.5人/回
図書館音訳者養成講座 全2回	9月10日（水）「対面朗読時に音訳者に求められる技能」講師 全視情協音訳指導員 恵美三紀子氏 「対面朗読時に必要な録音機器の操作手順」講師 当館副主査 松井進 9月24日（水）「対面朗読時に音訳者に求められる技能」講師 恵美三紀子氏 「録音図書のインターネット配信事業の最新動向」講師 日本点字図書館 図書製作部長 天野繁隆氏 参加者延べ42人 平均21人/回
子どもの本の読み聞かせ講座 全2回	酒々井地域 10月2日（木）3日（金） 講師 船橋市・にんじん文庫 入交静氏 参加者延べ103人 平均51.5人/回 いすみ地域 1月29日（木）30日（金） 講師 船橋市・ゆか下文庫 小谷孝子氏 参加者延べ108人 平均54人/回
冬のおはなし会 全2回	12月6日（土）語り手 当館児童資料室司書他 参加者 午前の部 23人 午後の部 25人

アドベンチャーライブラリー（図書館探検） 1回	2月15日（日）参加者 小学生5人
書庫見学会 第2金曜日 第4金曜日	全22回 参加者延べ38人 平均1.7人/回
障害者用読書支援機器活用講座	9月9日（火） 9月16日（火） 参加者延べ33人 平均16.5人/回
読み聞かせ等講師派遣 全10回	当館司書 中野晶子、平塚明子 参加者延べ310人

### 【西部図書館】

県民の図書館利用の拡充を図るため、所蔵資料や外部データベースの検索・活用方法などを紹介する「図書館活用講座」を開催した。障害者サービスについては、DAISY再生機の活用紹介として「障害者用読書支援機器活用講座」を開催したほか、読書相談・利用案内など、幅広い情報提供に努めた。また、ボランティア養成のため、養成講座、体験講座を開催した。20年度は、図書館を利用して生涯学習を行っている方々の発表の場として「図書館 まなびトーク」を初めて開催した。

#### <平成20年度実施事業>

事業計画	実施状況
図書館活用講座 全7回	7月9日（水）、9月21日（日） 講座Ⅰ「県立図書館ホームページを使った図書の検索方法」 講師 当館職員 参加者延べ17人 平均8.5人/回 10月1日（水）、12月7日（日） 講座Ⅱ「インターネットを使った検索・情報の探し方」 講師 当館職員 参加者延べ15人 平均7.5人/回 11月5日（水）、11月19日（水）、12月3日（水） 講座Ⅲ「外部データベースを使った検索・情報の探し方」 講師 日本メディアマーケティング(株) 荒川恵子氏、 日外アソシエーツ(株) 太田紘子氏、当館職員 参加者延べ20人 平均6.7人/回
図書館音訳者養成講座（中級） 全4回	1月14日（水）、1月21日（水）、1月28日（水）、2月4日（水） 「DAISY資料製作の実際」講師 視覚障害者総合支援センターちば職員 石渡きよみ氏 参加者延べ60人 平均15人/回
ボランティア養成講座 1回	4月23日（水）「図書館ボランティアの基本的な考え方について」 講師 文化ボランティアコーディネーター 大久保邦子氏 参加者25人
ボランティア体験講座 全3回	5月14日（水）、5月21日（水）、5月28日（水） 図書館ボランティア希望者への業務体験等 参加者延べ30人
資料展示 6回	「夏休みの自由研究」「ダーウィン 生誕200年」他 6回実施
図書館 まなびトーク 1回	3月18日（水） 図書館を利用して行った生涯学習の発表会 「日本の風土を考える ～二つの風土論から学んだこと～」 発表者 湯沢幾男氏 「樺太アイヌの歴史と山辺安之助の『あいぬ物語』」 発表者 阿部幸次氏 参加者47人
障害者用読書支援機器活用講座	2月20日（金） 導入編4人 発展編3人 参加者延べ7人

【東部図書館】

平成10年11月の開館以来、20年4月に入館者が200万人を超えた。また、11月に開館10周年を迎え、記念事業として、旭市在住の写真家小関与四郎氏を招いて「写真家が見た九十九里浜—オッペシ・港・消えた砂浜」と題し、「歴史講座」を開催した。障害者サービスについては、「図書館音訳者養成講座」を開催し、デジタル録音技術の習得を目指した。また、「名作映画鑑賞会」を毎月開催するとともに、図書館利用の一層の拡充を図るため、新たに「図書館見学会」と「図書館の達人（検索入門編）」を開始した。

<平成20年度実施事業>

事業計画	実施状況
図書館音訳者養成講座（初級） 全5回	11月12日（水）、19日（水）、21日（金）、26日（水）、12月3日（水） 第1回「デジタル録音図書（DAISY）の現状と背景」 講師 視覚障害者総合支援センターちば職員 石渡きよみ氏 第2回「読めない言葉の調査」 講師 朝日カルチャー講師 松本久美子氏 第3回「人名地名の調査」 松本久美子氏 第4回・第5回「デジタル録音の実際①・②」 講師 石渡きよみ氏 参加者延べ52人 平均10.4人/回
文学・歴史講座 1回	11月22日（土）「写真家が見た九十九里浜—オッペシ・港・消えた砂浜」講師 写真家 小関与四郎氏 参加者 70人
名作映画鑑賞会 毎月第3土曜日 全11回	4月19日「エデンの東」エリア・カザン監督 1954年 5月17日「巴里の屋根の下」ルネ・クレール監督 1930年 6月21日「植村直己物語」佐藤純彌監督 1986年 7月19日「リバー・ランズ・スルーイット」 ロバート・レッドフォード監督 1992年 9月20日「黒いオルフェ」マルセル・カミュ監督 1959年 10月25日「第三の男」キャロル・リード監督 1949年 11月15日「TOMORROW明日」黒木和雄監督 1988年 12月20日「カサブランカ」マイケル・カーチス監督 1943年 1月17日「若草物語」ジョージ・キューカー監督 1933年 2月21日「自転車泥棒」 ヴィットリオ・デ・シーカ監督 1948年 3月21日「伊豆の踊り子」五所平之助監督 1933年 参加者延べ429人 平均39人/回
資料展示 展示コーナー 4回 資料紹介コーナー 12回	展示コーナー 4回実施 （4月～7月）「源氏物語1000年紀」 （7月～10月）「情熱の国ブラジル 移民100周年を記念して」 （10月～12月）「日本画を楽しむ 近世～現代」 （1月～4月）「日本の古典芸能 歌舞伎と落語」 資料紹介コーナー 12回実施
図書館の達人（検索入門編） 1回	2月8日（日） 参加者 3人
図書館見学会 1回	2月26日（木）参加者 4人

### 3 協力・援助業務

市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行った。また、県立3図書館間、県立図書館及び市町村立図書館間に連絡車・協力車を定期的に巡回させ、相互貸借の資料を搬送した。

さらに、市町村立図書館及び図書館未設置市町村に対して、運営相談・協力レファレンス等を通じた援助を行うとともに、高校・大学及び類縁機関等との連携、読書活動の充実に努めた。

白子町、長南町、御宿町の3町に千葉県公共図書館協会への加入を働きかけた結果、3町から21年4月からの加入申込を受け、県内全市町村による相互貸借のネットワークが整備されることとなった。

#### 【中央図書館】

ア 図書館協力車事務担当者会議

29市町村 46人出席

イ 行政支援

県民生活の維持向上などに係る施策を企画・立案している県庁各課へ、業務に必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行った。(貸出冊数 1,011冊)

ウ 県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会と共催で、千葉県読書グループ育成研修大会を開催した。また、読書会用のテキストとして十冊文庫を整備した。

<十冊文庫>

整備数 18 (総タイトル数 1,353)

#### 【西部図書館】

ア 市立図書館相互協力担当者会議

・11市 2回開催 計50人出席

・第2回においては「図書館運営(相互協力業務等)における危機安全管理について」を協議し、アドバイザーより助言をいただいた。

イ 新聞雑誌総合目録データ

千葉県公共図書館協会加盟館及び千葉県文書館、千葉県立衛生短期大学、さわやかちば県民プラザが所蔵する新聞・雑誌のデジタルデータを提出してもらい、県立図書館ホームページで公開した。

ウ 広報・支援活動

市立図書館への広報として3館での相互協力NEWS担当発行と共にエリア内へのメールマガジン“Ciao Ciao”5本発行。また連携する高等学校へ各教科・総合的な学習の時間での活用事例集やワンポイントアドバイス配布等を行なった。

#### 【東部図書館】

ア 市町村立図書館等相互協力担当者会議

11市町 16人出席

イ 市町村立図書館及び未設置町公民館図書室に対する運営相談

図書館及び公民館図書室等に対し延べ122回の運営相談を実施した。

ウ 高等学校支援

・東総地区高等学校図書委員連絡協議会と共催で総会及び研究会を開催。障害者サービスについて講義と実技を行った。(13校、生徒31人、引率職員15人)

・進路学習への協力

千葉県立成東高等学校の進路学習のための特別授業としての大学模擬講義に対し、事前学習用資料を提供した。

・運営相談の実施

東部図書館奉仕対象地域内の高校20校に対し、延べ51回の運営相談を実施した。

#### 4 研修事業

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種の研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努めた。

##### 【中央図書館】

事業計画	実施状況
公共図書館新任職員研修会 1回 参加予定数70人	5月15日(木)「公共図書館の役割、利用サービス、レファレンスサービス及び相互協力業務等」講師 当館司書 大石豊、鎌形佐知夫、中野晶子、高梨涼子 参加者90人
公共図書館サービス計画研修会 1回 参加予定数30人	9月26日(金)「図書館サービス計画の作成」講師 大石豊 参加者12人
児童サービス基礎研修会 全4回	第1回 6月5日(木)「児童奉仕概論」講師 柏市立図書館副主幹 利光朝子氏 参加者38人 第2回 7月3日(木)「絵本・物語の選書について」講師 浦安市立中央図書館主任司書 島本まり子氏 参加者39人 第3回 9月4日(木)「ノンフィクションの選書について」講師 茂原市立図書館司書 木島悦代氏 「おはなし会の運営について」講師 当館司書 平塚明子 参加者37人 第4回 10月9日(木)「絵本の読み聞かせ実習」講師 当館司書 平塚明子 「子どもの発達と本を読むこと」講師 秋草学園短期大学特任教授樋口美佐子氏 参加者55人 延べ169人 平均42.3人/回
地域行政資料研修会 1回 参加予定数40人	7月10日(木)「近世の絵地図について」講師 伊能忠敬記念館学芸員 紺野浩幸氏 「地域行政資料の探し方 入門」当館司書 山田浩子 「ビギナーのための郷土資料入門」当館司書 藤川洋子 参加者33人
レファレンス研修会 レファレンスサービス基礎研修 2回 参加予定数80人	6月6日(金)「レファレンスサービス実践の基礎」講師 当館司書 大石豊 「レファレンスインタビュー」講師 当館司書 赤沼知里 参加者36人 6月13日(金)「インターネットによる資料の調べ方」講師 当館司書 安永はるみ、安宅仁志 参加者39人 平均37.5人/回
レファレンス研修会 インターネット情報検索研修 2回 参加予定数40人	10月3日(金)「インターネット情報検索」講師 当館司書 赤沼知里、安永はるみ 参加者16人 10月24日(金)「インターネットによる情報検索 II」講師 青山学院大学教授 小田光宏氏 参加者18人 延べ34人 平均17人/回
レファレンス研修会 レファレンスサービス専門研修 1回 参加予定数40人	3月17日(火)「図書館の武器としてのパスファインダー」講師 国立国会図書館主題情報部科学技術・経済課企画運営係長 小澤弘太氏 参加者33人
千葉県読書グループ育成研修大会 1回 参加予定数50人	3月8日(日)9日(月)いすみ鉄道大多喜駅構内の貸切車両において、タレント・絵本作家の渡辺正行氏による講演を行うとともに、町内の史跡探訪を実施 参加者62人

図書館音訳者養成講座 全2回 参加予定数30人	前掲 (P 1 2)
障害者用読書支援機器活用講座	前掲 (P 1 3)

【西部図書館】

事業計画	実施状況
図書館ネットワーク研修会 1回 参加予定数40人	10月2日(木)「医療・健康情報提供サービスのあり方について」講師 横浜中央図書館司書 川原純子氏 「柏市立図書館の課題解決型支援事業(医療・健康情報提供サービス)について」発表者 柏市立図書館主幹 諏訪部正敏氏 参加者33人
資料補修研修会 1回 参加予定数30人	12月11日(木)「打抜き製本実習」「図書館資料の補修方法について」講師 兵庫ナカバヤシ(株)工場長 小谷英輔氏 参加者31人
障害者サービス研修会 1回 参加予定数40人	6月11日(水)「知的障害者にも分かりやすい情報を提供するために」講師 毎日新聞社夕刊編集部長 野沢和弘氏 「成田市立図書館における障害者サービス」発表者 成田市立図書館副主査 谷智治氏 参加者24人
図書館音訳者養成講座(中級) 全4回 参加予定数 各回30人	前掲 (P 1 3)

【東部図書館】

事業計画	実施状況
図書館運営研修会 1回 参加予定数50人	6月18日(水)「小さな図書館でできるレファレンス」講師 調布市立中央図書館主査 吉田 光美氏 参加者 37人
資料検索研修会 1回 参加予定数15人	8月1日(金)県立図書館ホームページの検索等を体験することにより、利用者の求めに的確に応え、相互協力の一層の活用を促すための講義及び実習 講師 当館主査 林昌子、石橋利恵子 参加者7人
図書館音訳者養成講座(初級) 全5回 参加予定数30人	前掲 (P 1 4)

5 電算業務

横断検索参加自治体に3市町(館山市、柏市、大網白里町)を追加したので、平成20年度末の参加自治体数は31市2町(63館)となった。

《横断検索参加自治体一覧》

平成21年3月末で31市2町63館

参加年度	参加自治体
平成13年度	千葉市、市川市、佐倉市、浦安市、四街道市、南房総市、香取市
平成14年度	船橋市、成田市、八千代市、山武市、横芝光町
平成15年度	旭市、市原市、我孫子市、袖ヶ浦市、八街市
平成16年度	松戸市、富里市、匝瑳市
平成17年度	東金市、君津市、白井市
平成18年度	銚子市、木更津市、印西市
平成19年度	野田市、茂原市、習志野市、流山市
平成20年度	館山市、柏市、大網白里町

# 【平成20年度千葉県立図書館の運営状況の評価】

平成21年7月17日  
千葉県図書館協議会

## 1 総評

総じて、良好に運営され、運営改善に向けた努力がなされている。  
特に、県民の課題解決に資する企画展示の実施及び利用者による調査研究の発表の場の設置並びに第三者評価制度の導入などの、新たな取組がなされたことを評価する。  
なお、司書の資質向上に努めるとともに、県立図書館の認知度や利用度を高めるよう、広報についての取組を充実されたい。

## 2 個別評価指標の達成状況の評価

区分	サービス評価指標	達成目標	平成20年度達成状況	評価 A～D	摘要
1 所蔵資料の充実	① 資料購入冊数	概ね現状維持 平成22年度目標 20,000冊 (平成19年度実績 20,062冊)	20,245冊 (101.2%)	A	3館の図書購入費が前年度と同額で維持できた。
	② 寄贈資料受入冊数	3年間で1%増 平成22年度目標 8,300冊 (平成19年度実績 8,195冊)	7,186冊 (86.6%)	C	3館で約11,000冊の図書寄贈申込みがあったが、これは例年よりも約3,000冊多かったため、受付・選定に時間がかかり、受入冊数は前年度を下回った。
	③ 千葉県関係資料の受入冊数	3年間で6%増 平成22年度目標 3,200冊 (平成19年度実績 3,006冊)	2,813冊 (87.9%)	C	千葉県関係資料受入冊数の9割近くが寄贈資料であるため、受入冊数は前年度を下回った。
2 来館利用・情報アクセスの充実	④ 来館者数	3年間で1%増 平成22年度目標 508,000人 (平成19年度実績 503,078人)	501,891人 (98.8%)	B	新規の企画展や発表会を開催する等、図書館の魅力をPRし利用促進に努めた。
	⑤ 来館者満足度	3年間で満足度70%以上(満足度6段階の上位2段階)を保ちながら、さらに向上するように努めます。 (19年度実績77%)	73.6% (105.1%)	A	館内研修の充実を図り、業務実例の共有化を徹底し、サービスの向上に努めた。
	⑥ ホームページへのアクセス件数	3年間で20%増 平成22年度目標 580,000件 (平成19年度実績 485,299件)	526,257件 (90.7%)	A	横断検索の参加自治体を増やしたり、企画展示の内容をホームページで公開するなど情報発信に努めた。
3 レファレンスサービスの充実	⑦ レファレンス件数	概ね現状維持 平成22年度目標 32,000件 (平成19年度実績 32,634件)	31,260件 (97.7%)	B	メールレファレンスの定着を図るとともに、行政支援サービスを開始した。ホームページの蔵書検索により、簡易なものは減少し解決困難なものを中心となってきた。
	⑧ 調査研究支援ツール作成件数	レファレンス事例集の充実を図るとともに、パスファインダーの作成に着手します。 a レファレンス事例データ提供:170件 b パスファインダーの作成・更新:30件 (平成19年度実績 a:3件)	a: 40件 (※70.5%) b: 8件 (※80.0%)	C	調査研究支援ツール作成方法を検討し、後期から作成したため、十分な進捗は図れなかった。
	⑨ 外部データベース件数	平成22年度目標 17件 (平成19年度実績 15件)	15件 (88.2%)	C	3館の外部データベースの導入方法や課題について検討した結果、県民の課題解決に迅速に応えられる法情報データベース等を導入することとした。
4 千葉県関係情報の充実	⑩ 千葉県関係情報の発信	質的充実を図ります。	a: 19,163件 (-) b: 4回 (-)	A	a:「千葉県関係新聞・雑誌記事索引検索」のデータの入力に力を入れ、前年度の実績に比べ38%増の情報発信ができた。 b:千葉県関係のテーマ展示を3回実施した。また関連部局と連携し県民の課題解決型の企画展示を1回開催した。
	⑪ 資料の電子化	千葉県関係の貴重資料を中心に電子化を行い、利用促進を図ります。 (平成19年度実績 328タイトル)	347タイトル (-)	A	新たに和装本、錦絵、明治時代の人名事典など19タイトルを選定し電子データを作成した。

区分	サービス評価指標	達成目標	平成20年度達成状況	評価 A～D	摘要
5・ 学 校 教 育 支 援	⑫ 学校教育支援・ 家庭教育支援の 質的充実	学校図書館運営の充実や子どもの読 書活動の推進に向けた支援用マニユ アルの作成や連携の仕組みづくりに着手 します。	未着手	—	平成21年度着手予定。 「推薦図書リスト」を作成し、学校等 に配布した。
6 児 童 サ ー ビ ス	⑬ 児童サービスの研修 内容の質的充実	児童サービス研修内容の質的充実を 検討し、段階的に充実します。	未着手	—	平成21年度着手予定。
7 障 害 者 サ ー ビ ス の 充 実	⑭ 録音図書貸出 タイトル数	3年間で 10%増 平成22年度目標8,000タイトル (平成19年度実績7,307タイトル)	8,830タイトル (110.4%)	A	録音図書の目録をインターネット上に 公開したり、電子メールでの録音図書 リクエストの受付を開始する等、利用 促進に努めた。
8 市 街 村 支 援 フ ィ ー ク の 充 実	⑮ 相互協力貸出冊数	3年間で8%増 平成22年度目標 90,000冊 (平成19年度実績 83,415冊)	88,750冊 (98.6%)	A	市町村立図書館等を訪問し、運営相談 を行うとともに、図書館職員や学校図 書館職員に対して、相互協力マニユ アルやハンドブックを活用しながら利用 の促進をPRした。
	⑯ 協レファレンス 件数	概ね現状維持 平成22年度目標 2,800件 (平成19年度実績 2,793件)	1,876件 (67.0%)	C	ホームページの蔵書検索により、簡易 なものは減少し解決困難なものを中心 となってきた。
9 職 員 研 修 等 の 充 実	⑰ 体系的・実践的な 研修の実施	体系的・実践的な研修方法を検討し、 段階的に研修の充実を図ります。	未着手	—	平成21年度着手予定。
	⑱ 図書館ボランティア の育成	3年間で 20%増 平成22年度目標 320人 (平成19年度実績 267人)	342人 (106.9%)	A	新たに図書館ボランティア体験講座を 実施した。

※平成20年度達成状況欄の( )内は、平成20年度の目標値を未設定のため、平成22年度達成目標に対する率を記載

※⑧の達成率の算定にあたっては、目標値が累計値であるため、平成20年度値は実績値に3を乗じたものとし算出。

【自己評価基準】

ランク	評価内容	評価の目安
A	目標達成	100%以上
B	目標をほぼ達成	概ね90%以上100%未満
C	一定の成果はあった が未達成	50%以上90%未満
D	目標を著しく未達成	50%未満又は未着手
—	評価対象外	次年度以降に着手予定

### Ⅲ 資料編

#### 1 沿革

年 月	中 央 図 書 館
明治25. 5	本県初の図書館千葉県教育会附属書籍館 <small>（県立図書館の前身）</small> が千葉市本町立真社楼 上に開館
29. 9	千葉県教育会附属図書館猪鼻台に建設
32. 11	図書館令公布
40. 6	千葉県通俗巡回文庫開始
42. 3	千葉県通俗巡回文庫の運営を千葉県教育会附属図書館に委託
大正13. 3	「御成婚記念千葉県図書館」の設置を文部大臣認可 県教育会附属図書館を県に移管し、物産陳列館を仮館舎として開館
15. 11	千葉県図書館協会発足
昭和 5. 3	館報「千葉県図書館報」創刊（のちの「千葉文化」）
6. 7～8	最初の臨海図書館を千葉市出津海岸に開く
8. 7	図書館令施行規則公布
10	図書館令等の改正に伴い、知事から県中央図書館の指定
9. 7	県立図書館新館舎落成 11月10日開館
10. 8	県立図書館初代専任館長任命
23. 4～7	5分館（香取、山武、君津、海匝、安房）設置
24. 8	全国初の移動図書館誕生 名称「訪問図書館ひかり号」 9月14日から、市原、長生、夷隅地区巡回開始
25. 4	図書館法公布
26. 1	図書館法制定に伴う千葉県図書館設置条例の公布・施行により名称が「千葉県立中央図 書館」となる
2	千葉県立中央図書館協議会設置
27. 4	移動図書館の全県巡回開始
29. 1	3分館（長生、安房館山、夷隅）設置
32. 4	教育機関設置条例公布・施行
7	千葉県公共図書館協会発足
39. 1	県警察本部庁舎新築のため書庫の大部分を取り壊し、図書を閲覧室に移動 閲覧室を 仮設
43. 6	県立中央図書館新館舎落成（現館舎） 9月開館
49. 4	教育機関組織規則の改正により調査課設置

年 月	共通・中央図書館	西部図書館
昭和51. 9		「千葉県新総合5か年計画」で東葛飾ブックセンターの設置計画を策定
52. 6	図書館協議会答申「県立中央図書館運営の基本方針について」において、県内4地域にブックセンター設置構想を提示	
10	「図書館協力車」、東葛飾地域等の市立図書館8館を対象に巡回開始	
53. 5	書庫増築工事（第1次）完成	
54. 7		図書館計画施設研究所に「仮称千葉県立北部図書館建設計画」基本調査を委託
54. 11		上記計画を策定
56. 4	「千葉県第2次新総合5か年計画」で東葛飾ブックセンターの松戸市への設置計画を策定	(仮称) 東葛ブックセンター
57. 3	対面朗読室（2室）設置	
59. 3	書庫増築工事（第2次）完成	
59. 6		基本設計・実施設計を委託
60. 4	図書館協力車の図書館設置市町への全県巡回を実施	県教育庁社会教育課内に「西部図書館（仮称）準備班」を置き、業務を開始
6		建設工事着工
62. 3	県立図書館の8分館を廃止	建設工事竣工
62. 4	移動図書館の貸出しを未設置市町村の読書施設への一括貸出方式に変更	「教育機関設置条例の一部を改正する条例」が議決され、県立西部図書館として機関設置（4月1日）
7		開館 電算機導入
平成 2. 7		書庫棟増築の基本設計を委託
9	千葉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における県立図書館の整備について」の答申が出され、新県立中央図書館（仮称）及び県立地域図書館の整備等を県教育委員会に提言	
3. 5		書庫棟増築の実実施設計を委託
6		増築関連工事を実施
10	「千葉県立図書館基本構想検討委員会」設置（県教育委員会）	本体建築工事着工
4. 3		「West Library」第1号刊行

年 月	共 通	中央図書館
平成 4. 4 8 9 10 5. 3		
5. 4 7	県立図書館の日曜全日開館開始	
6. 3	「千葉県立図書館基本構想」を策定（県教育委員会）	
6. 4 10		
8. 2		
8. 4 10		図書館業務に電算機導入
9. 4 10. 3		図書館未設置市町村に対するサービスを来館方式とし、移動図書館車の巡回を廃止
10. 4 7 11	個人貸出冊数を2冊から5冊（中央図書館は3冊）に変更	平成10年度文部省委嘱事業「子どもの心を育てる図書館活動推進事業」実施（～11.3）
11. 4 12 12. 3		国の緊急地域雇用対策特別基金事業に基づくデータ遡及入力（～13年度）
13. 3		一般閲覧室及びレファレンスルームのリニューアル実施
13. 4 7 14. 3	千葉県立図書館ホームページ公開 横断検索システム開始 協力車を全市町村へ巡回（業者委託） 「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が図書館法第18条の規定に基づき制定	電算機更新  新聞雑誌室、郷土資料室及び児童資料室のリニューアル実施

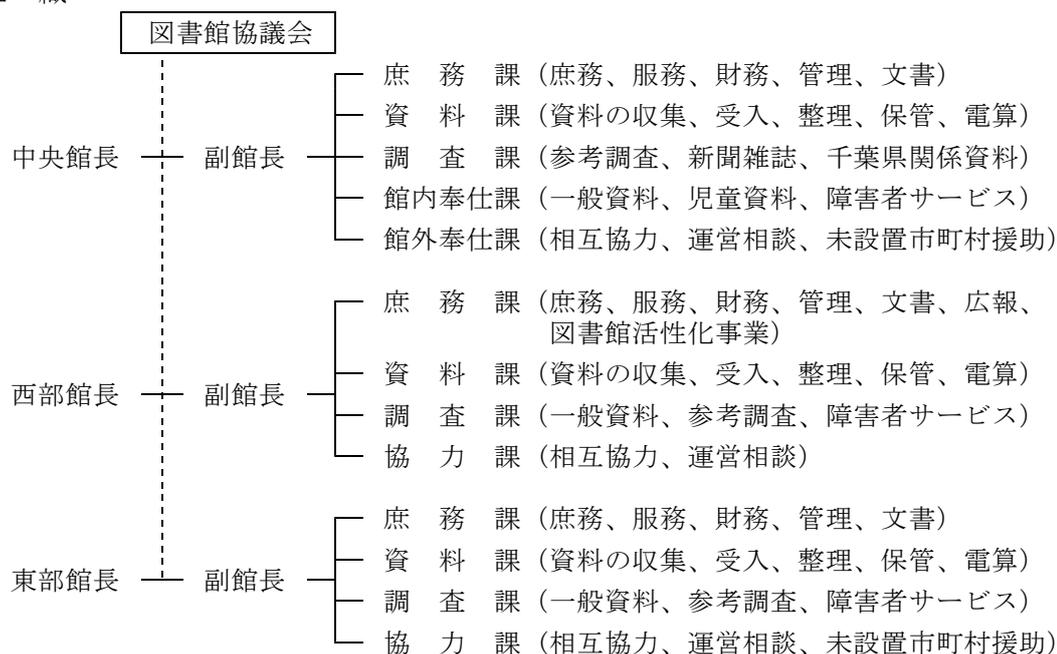
年 月	西部図書館	東部図書館
平成 4. 4	電算更新	県教育委員会が東部地域図書館の整備を決定
8	書庫棟増築部分の閲覧席使用開始	
9	書庫棟関連工事完了	
10	利用者用電算端末機設置	
5. 3	「千葉県立西部図書館書誌情報データベースCD-ROM版」(名称:Welcome) 発行	
5. 4		「千葉県立東部地域図書館(仮称)設置準備委員会」設置
7		
6. 3		「千葉県立東部地域図書館(仮称)基本計画」策定
6. 4		県生涯学習部社会教育課内に「県立図書館準備班」設置
10		「千葉県立東部地域図書館(仮称)基本設計」完了
8. 2		「千葉県立東部地域図書館(仮称)実施設計」完了
8. 4		
10		建設工事着工
9. 4	電算機更新	「県立図書館準備班」の名称が「東部図書館準備班」に改称
10. 3		建設工事完了
10. 4		「東部図書館準備班」旭市で開館準備業務開始
7		
11		「千葉県立東部図書館」として機関設置(11月1日)開館
11. 4		奉仕対象地域内高等学校図書館への資料貸出等を開始
12		中国語図書所蔵目録刊行開始
12. 3		韓国・朝鮮語図書所蔵目録刊行開始
13. 3		
13. 4		
7	入館者数300万人突破	
14. 3		「知識は旅をする」第1号刊行

年 月	共 通	中央図書館
平成14. 4	県立図書館の祝日開館開始	国の緊急地域雇用対策特別基金事業に基づくデータ遡及入力（～16年度） 郷土資料室を千葉県資料室に名称変更 カラーコピーサービス開始 個人貸出冊数を3冊から5冊に変更
5		
8		
12		
15. 3	「千葉県子どもの読書推進計画」策定	
15. 4		
6		
8		
16. 8		
10		
17. 3		
17. 4		県立中央図書館の一括貸出を廃止し、図書館間貸出しに一本化
10	「文字・活字文化振興法」が成立	
18. 4		アスベスト除去工事完了
7		ないぶネットの導入
10		
19. 1	千葉県立図書館協議会から「これからの時代に求められる千葉県立図書館の在り方について」答申	
2	電算システムの更新 千葉県立図書館統合電算システム稼働 インターネット図書予約システム、メールレファレンス、所蔵貴重書画像の公開の開始	インターネット情報検索用パソコン等による情報検索環境を整備
19. 4		教育庁への情報提供サービスを開始（試行）
7		
20. 2		情報提供サービスの対象を全庁へ拡充
3	相互協力支援システムを試行で導入	
20. 4	相互協力支援システムを本格実施	びぶりおネットの導入
11		
12	千葉県立図書館サービス評価指標（平成20年度～平成22年度）設定、第三者評価導入	

年 月	西部図書館	東部図書館
平成14. 4	電算機更新、インターネットによる検索環境を整備（利用者用13台、持込用席4席）	
5	奉仕対象地域内高等学校図書館との相互協力業務開始	
8	カラーコピーサービス開始	
12	奉仕対象地域内高等学校図書館に対する協力車巡回サービス開始	
15. 3		
15. 4		電算機更新、インターネット情報検索用パソコン等による情報検索機能を整備
6	メールレファレンス（試行）の受付開始	
8		入館者数100万人突破
16. 8		「中国語図書目録」「韓国・朝鮮語図書目録」をホームページ公開
10	インターネットによる検索環境の見直し(利用者用16台・持込用席7席)	
17. 3	入館者数400万人突破	
17. 4		カラーコピーサービス開始
10		
18. 4	ないーぶネットの導入	
7		
10		
19. 1		
2	インターネットによる検索環境の見直し(利用者用24台)	
19. 4		ないーぶネットの導入
7	開館20周年記念事業開催	
20. 2		
3		
20. 4		入館者数200万人突破
11		開館10周年記念事業開催
12		

## 2 組織・職員

### (1) 組織



### (2) 職員

(平成21年4月1日現在)

館名	職名 課名等	職名										小計	嘱託	合計				
		館長	副館長	課長	副主幹	主査	司書	副主査	主任主事	主事	主事務員				主任主事			
中央図書館	館長・男	1														1	1	
	副館長・女		1 (1)													1 (1)	1 (1)	
	庶務・男			1						1						2	2	
	庶務・女					1		1 (1)			1					3	3	
	資料・男							1 (1)								2 (1)	2 (1)	
	資料・女			1 (1)		3 (1)	1 (1)									5 (3)	1	6 (3)
	調査・男			1 (1)			1 (1)									2 (2)		2 (2)
	調査・女					2 (1)	3 (3)									5 (4)	1 (1)	6 (5)
	館内奉仕・男			1 (1)		1 (1)	1 (1)	1								4 (3)	1 (1)	5 (4)
	館内奉仕・女					1	2 (2)	1 (1)								4 (3)	2 (1)	6 (4)
館外奉仕・男			1	1 (1)		1 (1)									3 (2)		3 (2)	
館外奉仕・女						1 (1)							1		2 (1)	2 (2)	4 (3)	
小計・男	1		4 (2)	1 (1)	1 (1)	4 (4)	1	1	1						14 (8)	1 (1)	15 (9)	
小計・女		1 (1)	1 (1)			7 (7)	7 (7)	2 (1)				1	1		20 (12)	6 (4)	26 (16)	
西部図書館	館長・男		1 (1)												1 (1)		1 (1)	
	副館長・女	1													1		1	
	庶務・男																	
	庶務・女			1			1 (1)		1 (1)	2					5 (2)		5 (2)	
	資料・男					2	1 (1)								4 (2)	1 (1)	5 (3)	
	資料・女			1 (1)											3 (2)		3 (2)	
	調査・男			1 (1)		1	1 (1)								5 (2)	5 (5)	10 (7)	
調査・女					2	2 (2)			1					1		1		
協力・男					1 (1)	1 (1)								2 (2)	2 (2)	4 (4)		
協力・女			1											1		1		
小計・男		1 (1)	2 (1)		1	1 (1)								5 (3)		5 (3)		
小計・女	1		2 (1)		5 (1)	5 (5)		1 (1)	3					17 (8)	8 (8)	25 (16)		
東部図書館	館長・男		1 (1)												1 (1)		1 (1)	
	副館長・女	1													1		1	
	庶務・男																	
	庶務・女			1		1				1					3		3	
	資料・男			1 (1)			1 (1)			1					3 (2)		3 (2)	
	資料・女						1 (1)								1 (1)	1 (1)	2 (2)	
	調査・男			1 (1)		1	1 (1)			1					4 (2)		4 (2)	
調査・女					1									1	7 (5)	8 (5)		
協力・男			1											1		1		
協力・女					2									2	1 (1)	3 (1)		
小計・男		1 (1)	3 (2)		1	2 (2)				2				9 (5)		9 (5)		
小計・女	1		1		4	1 (1)		1						8 (1)	9 (7)	17 (8)		
合計・男	1	2 (2)	9 (5)	1 (1)	3 (1)	7 (7)	1	1	3					28 (16)	1 (1)	29 (17)		
合計・女	2	1 (1)	4 (2)		16 (3)	13 (13)	2 (1)	2 (1)	3	1	1			45 (21)	23 (19)	68 (40)		

( ) 内は司書有資格者数で内数。